

課目名:選択科目一般教養課目 自由選択2 ビューティ・コーディネーター課目コード:Z132Y238

単位名:理容科 ヘアデザイン・ブライダルシェービングエステ

美容科 ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルリスト・
エッセンシャルクラス

1単位(30 単位時間)

開講時期: 1学年(後期)2学年(前期)

【実務経験のある教員による授業】

※実務経験のある教員

担当教員:日本ビューティ・コーディネーター協会講師

西村邦代講師 JBCA認定講師 美容師・ビューティ・コーディネーター検定1級

吉澤直希講師 JBCA認定講師 美容師・ビューティ・コーディネーター検定1級

坂本 裕理子講師 JBCA認定講師 美容師・ビューティ・コーディネーター検定1級

ビューティ・コーディネーター3級を受験するコース。

ビューティ・コーディネーターは美容の接客に特化したサロンワークを学ぶ授業。それぞれ実際のサロンで働いた経験をもとに、接客のスペシャリストを目指し学ぶ。本校では3級のみの受験となる。

●課目授業の目的と学生の達成目標

- ・美容室でのサロンワークにおいて、お客様の満足度をあげる接客ができるようになる
- ・サロンワークの様々なシーンでのトラブルにスムーズな対応ができるようになる
- ・ビューティ・コーディネーター3級検定に合格する

●成績評価の方法

- ・サロンワークでの実習(接客・立ち居振る舞い・言葉遣いなど)
- ・3級検定の合否

●教材、並びに教育方法

- ・ビューティ・コーディネーター3級テキスト
- ・講義の中で実際に実習サロンを使用し、ロールプレイングによって実践力を学ぶ

●特に必要な教育手法、講師、協力企業等

- ・日本ビューティ・コーディネーター協会講師

●この課目の今後の展開

- ・授業の中だけでなく実際のサロンワークで活かせるようになることが大切

回	時限	テーマ:授業内容・従業方法	実務経験のある教員
1回目	6	<p>①『サロンにおけるビジネスキャリア』</p> <p>美容業界で働くために知っておく必要がある職業意識、知識の理解</p> <p>・グループワーク「1・3・5年後の自分」～発表～</p>	
2回目	6	<p>②『ホスピタリティを發揮するビジネスコミュニケーション』</p> <p>ホスピタリティの理解、サロン内のコミュニケーションの理解</p> <p>・グループワーク「ジェスチャーゲーム」～「伝言ワーク」</p>	
3回目	6	<p>③『接客の基本と電話の受け方・かけ方』</p> <p>基本的なビジネススキルの理解と実践</p> <p>・フロアマネジメント』</p> <p>ビューティ・コーディネーターの仕事を通じて、サロンの基本オペレーションの理解</p> <p>・グループワーク「受付ワーク」「店販商品セールスワーク」</p> <p>・グループワーク「敬語表現例文ワーク」「電話対応ワーク」</p> <p>「名刺交換ワーク」</p>	
4回目	6	<p>④『サロンのメディア活用と、ビューティ・コーディネーターの役割と能力、 キャリアプラン』</p> <p>サロン内ビジネススキルと、ビューティ・コーディネーターの役割の理解</p> <p>・グループワーク「メール返信ワーク」「表とグラフワーク」</p>	
5回目	6	<p>⑤『ファッショントレンドを理解し美意識をコーディネートする』</p> <p>ファッショントレンドの歴史、トレンドを学び、美意識をコーディネートすることの理解</p> <p>・「ファッショントレンドの作成ワーク」「パーソナルカラーワーク」</p> <p>「顔型ワーク」</p> <p>・3級試験の受験対策</p> <p>・まとめ</p> <p>サロンで働くまでに知っておく知識、心構えの理解</p>	